

【 ファシリテーターの活動状況 】

第4回 地域包括ケア専門職“絆”研修 ① 退院支援「病院から在宅へ」

- 日時 令和元年6月16日（日） 9：15～12：15
- 場所 東部医師会館3階研修室
- ◎ 研修参加者 55名（内 多職種研修WG関係者1名）：7グループ

今回は10名のファシリテーターが、5/29、6/10、6/13に事前準備を行い、自身のフォローアップと研修参加のファシリテーターの支援を兼ねて、打合せのみに平井慎哉委員の参加がありました。

事前準備の中でプレゼンテーションのマイクロティーチングを「双方向性講義のためのスキルチェックリスト」を利用して行います。進行デレクターを足立誠司医師と平井慎哉委員が行いました。

研修当日は開始前に打ち合わせで、最終確認を行い研修にのぞみました。

研修会終了後にも集合し、振り返りを行い、意見交換をして解散となりました。



◆地域包括ケアについて・アイスブレーキング

(坂本一郎ファシリテーター:

さとに田園クリニック 作業療法士)



◆ワーク①の進行とプレゼンテーション

(三橋由希子ファシリテーター:

ガーデンハウスはまむら 介護福祉士)



◆ワーク②の進行とプレゼンテーション

(山本満ファシリテーター:

鳥取青少年ピアサポート 相談員)

ファシリテーターには振り返り(自己評価)用紙を記入し、提出していただきます

◆グループワークファシリテーターの自己評価(一部抜粋)

1. ファシリとして良くできたと思うこと、このままやっっていこうと思うこと

- ・(時間配分や意見交換の内容など)口出ししてしまいそうになったが、活発に意見交換できていたので、焦らずグループメンバーを信じて見守れた事。
- ・グループの参加者の意見をまんべんなく引き出すことができた
- ・話し合いの流れを客観的に見えた事。

2. ファシリとして今後努力を要すること、やり方を変えてみようと思うこと

- ・グループワークを深める促し方、介入の仕方
- ・退院前カンファレンスの役決め(職種)の際に、グループワーク①の流れを汲んでファシリテートできたら良かった。

3. 研修参加者にとって何が・どんなことが一番よかったか

- ・普段と違う職種の立場に立って、発言することで多職種の役割を理解できた事。
- ・休憩中話したり、名刺交換ができ、顔の見える関係が築けているように思った。
- ・他の職種になることでの気づきがあり、他の職種から見た自分を振り返る方もあり、それをグループ内で共有できて良かった。

4. 研修参加者にとって何が・どんなことが良くなかったか

- ・一緒に話しを聞いてしまい時間の管理ができなかった
- ・カンファレンスはスムーズに開催されたが、時間が足りなかったという感がある。

5. 研修までの準備に関しての感想

- ・回数を重ねる度に、皆さんプレゼンが上手になり、色々な事を理解し、できなかったことが出来るようになり勉強になります。
- ・細かい打ち合わせを行うことで、当日も安心してファシリが出来た。
- ・絆研修がはじめてだった為、準備に参加することにより、流れがイメージできた。
- ・マイクロティーチングの勉強が必要だと思いました。

6. その他（感想・意見）

- ・もっと多くの方がファシリテーターを経験されたら勉強になるのかなぁと思います。
- ・皆さんが積極的発言して下さったのでやりやすかったです。
- ・全体発表の場面で、1~2分間をお願いします。という声掛けをしていないと話が長くなる。

◆プレゼンテーションファシリテーターの自己評価（一部抜粋）

1. プレゼンターとして良くできたと思うこと、このままやっていこうと思うこと

- ・なるべく会場のほうに向かってプレゼンできるよう努めた点。
- ・導入の際の経験談（退院前カンファ）の際に、笑顔もみられ距離感を短縮した印象。
- ・課題であったスライドの繋ぎ部分も以前よりは関連性が分かり易かったのかと。

2. プレゼンターとして今後努力を要すること、やり方を変えてみようと思うこと

- ・グループ発表時、課題1について、ひとグループ発表後、間があいてしまった。焦ってしまい、上手につなげなかった。各グループを回っていたら、何かコメントできたかも。
- ・後半の多職種連携の説明では、スライドばかりに目をやり、ただ説明する感じになってしまったという反省がある。
- ・ポインターは緊張から手が震え使用を控えた。他の手段も検討したい。

3. 研修参加者にとって何が・どんなことが一番よかったか

- ・全体的におとなしい印象であったが、皆さんが意見を出し合っているように見えた。
- ・新規受講者が30名程度と多かった、顔の見える関係の良さが伝わればと思う。

4. 研修参加者にとって何が・どんなことが良くなかったか

- ・もっと全体的に発表の機会が活発になれば、より充実した会になると感じる。
- ・会場から意見を引き出せるよう、技術が必要かなと感じた。
- ・各専門職という意識が強すぎると発言が偏る可能性がある。(人間>専門職)

5. 研修までの準備に関しての感想

- ・自分でもいろいろ調べ、なるべく自分の言葉で説明できるように努めた
- ・毎日朝晩練習して精神的にきつかった(笑)が、やり終えたときの達成感があった。
- ・事前にプロジェクターを使え feedback を頂けたことはありがたかった。パソコンで一人覚えるのと、他者の前で表現することでは大きな違いがあると感じた。
- ・他者が作ったスライドを繋ぎ合わせ説明することに一番難渋した。出来るだけの準備をして臨んだので当日は割り切ることが出来ました。

6. その他(感想・意見)

- ・参加するたびに様々な事を学べ、刺激を受けています。
- ・仕事上、色々な場面で人前に立たなければならない立場にあるため良い経験をさせて頂けたと感じています。極力、プレゼンに挑戦しスキルを磨いていきたいと思えます。

